

4/11

日曜日

開演：午後 1 時30分
開場 午後1時
閉会午後4時30分

第16回 食と文化フォーラム

—すべては大自然の法則—

札幌グランドホテル

2Fグランドホール
(札幌市中央区北 1 西 4 011-261-3311)

農と食から健康を考える

想いはかなう

**基調
講演**

奇跡のリンゴが 教えてくれたこと

奇跡のリンゴ農家
木村 秋則 先生
札幌に来たる!



絶対不可能と言われたリンゴの無農薬・無肥料栽培を成功させ、一躍時の人となった農業家が、「奇跡のリンゴ」が実るまでの歴史や、そうしてたどりついた人間観を語ります。

講師 **木村 秋則** 先生
パネリスト (木村興農社(弘前市)代表)

NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」出演
ベストセラー「奇跡のリンゴ」の著者



麻田 信二 先生



星澤 幸子 先生



岩崎 輝明 先生



村松 弘康 先生

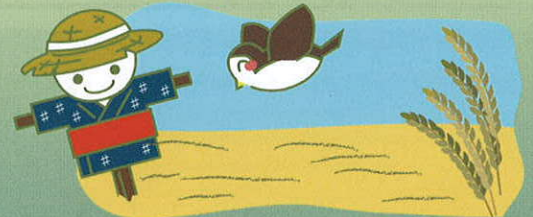
パネル・ディスカッション

パネリスト

- 木村 秋則先生(木村興農社(弘前市)代表)
- 麻田 信二先生(学校法人酪農学園理事長・元北海道副知事)
- 星澤 幸子先生(星澤クッキングスタジオ 主宰)
- 岩崎 輝明先生(財団法人北海道 食と健康財団 理事長)

コーディネーター

- 村松 弘康先生(村松法律事務所 弁護士
NPO法人北海道活性化センターTactics 代表理事)



入場整理券のご希望・お問い合わせ

財団法人北海道食と健康財団 TEL.736-3000
毎日新聞北海道支社企画室事業課 TEL.281-5252

入場無料

定員/
500名

お申込みは
ウラ面をご覧ください



profile

奇跡のリンゴ農家
木村 秋則 先生
 株式会社木村興農社 代表取締役

1949年、青森県中津軽郡岩木町(現在は弘前市)生まれ。青森県立弘前実業高等学校卒。20歳代前半より農業を始め、当初は農協の指導に沿った、通常のリンゴ栽培を実施していた。使用している農薬で家族に被害が出始め、徐々に農薬を減らし堆肥を使用する減農薬・有機栽培を始め。その後、完全無農薬・無肥料の栽培を始め、10年近い無収穫時期を経験した。不可能と言われていた、無農薬・無肥料・無除草剤によるリンゴ栽培に完全に成功させた。世間では「奇跡のリンゴ」と言われるようになり、全ての農作物における自然栽培を実践で立証・確立させる。現在も農作業の傍ら、日本および世界へと自然栽培の普及・啓蒙の為に農業指導や講演実施と尽力を注いでいる。
 NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」出演を皮切りに、書籍「奇跡のリンゴ」(幻冬舎)が出版されベストセラーとなり、世の中で、大反響を巻き起こす。

北の大地は環境・医・食・農の創造・発信の地です
村松 弘康 先生
 村松法律事務所 弁護士

1946年北海道足寄郡陸別町生まれ。70年、早稲田大学法学部卒業。77年4月弁護士登録、95年4月札幌弁護士会副会長。99年北海道大学大学院法学研究科民事法専攻修士課程修了。札幌弁護士会司法改革推進委員会委員長、同司法改革推進本部本部長代行、日弁連司法改革実施対策会議委員等を歴任。日弁連と札幌弁護士会において司法改革問題に取り組んでいる。主な担当事件として、市立病院救命救急センター事件、日本投資者保護基金に対する補償金請求事件(南証券事件)、他所見の乏しい高次脳機能障害患者について、高次脳機能障害を認めさせた事例(最高裁)、等多数。論文として、「法曹一元論議、ここが足りない」(週刊法律新聞01年1月5日)等多数。

食の安全は北海道から
麻田 信二 先生
 学校法人酪農学園 理事長

1947年網走市生まれ。70年北海道大学農学部農芸化学科卒業。道庁採用、農政部長、道副知事を務める。06年3月道庁を辞し、長沼町でベリー類の果樹園を営む。農業の傍ら、現在、酪農学園理事長、コープさっぽろ理事常任議長、北海道生活協同組合連合会会長、北海道の有機農業をすすめる会代表などを務めている。
 共著「いのちと農の論理」(コモンズ)、「食の安全は北海道から」(中西出版)

食べて味出す健康と人生
星澤 幸子 先生
 星澤クッキングスタジオ主宰

北海道南富良野町生まれ。19年間、毎日テレビに出演し、北海道食材を使った料理を紹介。それによる世界ギネス記録保持。商品開発や宇宙食開発も手がける。番組はスカイパーフェクトTVで日本全国、アジアでも放送されている。星澤クッキングスタジオ主宰。

健康への道・食事道のすすめ
岩崎 輝明 先生
 財団法人北海道食と健康財団 理事長

1944年、札幌市生まれ。72年(株)玄米酵素設立、代表取締役就任。玄米酵素と正しい食事の指導に乗り出す。更生保護法人北海道地方更生保護協会副理事長、財団法人札幌がんセミナー理事、社団法人北海道日中経済友好協会副会長などを歴任。93年財団法人北海道食と健康財団設立、理事長就任。07年NPO法人日本総合医学会理事長に就任。著書に「食事道のすすめ(毎日新聞社北海道支社)」など多数。

..... **切り離さず、このまま FAX してください**

お申込方法 席に限りがございます。**FAX** または**お電話**でお申込みください。**入場整理券を郵送**いたします。

●お申込み先/財団法人北海道食と健康財団

FAX **011-736-3003** TEL **011-736-3000**

第16回食と文化フォーラム整理券申込み書

お名前	
ご住所 (〒)	
お電話	FAX
ご希望枚数	※お申込み頂いた個人情報、整理券の発送及び当財団の事業案内に使わせていただきます。 枚

この用紙をそのままFAXしてください

No 007147

**今すぐお申込みを
 先着優先**

**ご記入の際は、必ず楷書で
 お願い致します。**

主催 財団法人北海道食と健康財団 毎日新聞社

後援 北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌広域圏組合・札幌市教育委員会・北海道市長会・北海道町村会
 北海道農業協同組合中央会・ホクレン農業協同組合連合会・北海道有機農業協同組合
 更生保護法人北海道地方更生保護協会・札幌保護司会連合会・札幌市保護司会連絡協議会・札幌更生保護女性連盟
 北海道私立中学高等学校協会・北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・社団法人北海道栄養士会
 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会・財団法人さっぽろ健康スポーツ財団・社団法人札幌市老人クラブ連合会
 札幌市食生活改善推進員協議会・社団法人札幌市私立幼稚園連合会・社団法人札幌市私立保育所連合会
 社団法人北海道私立幼稚園協会・NPO法人ガンの患者学研究所・札幌商工会議所・一般社団法人北海道中小企業家同友会札幌支部
 社団法人札幌青年会議所・生活協同組合コープさっぽろ・社団法人北海道消費者協会・社団法人札幌消費者協会
 株式会社北海道フットボールクラブ・社団法人倫理研究所北海道倫理法人会・家庭倫理の会札幌市
 日本突い学会北海道支部・札幌IIソングクラブ・一般社団法人MOAインターナショナル北海道地区
 NPO法人北海道活性化センターTactics・NPO法人日本総合医学会北海道総支部・株式会社玄米酵素